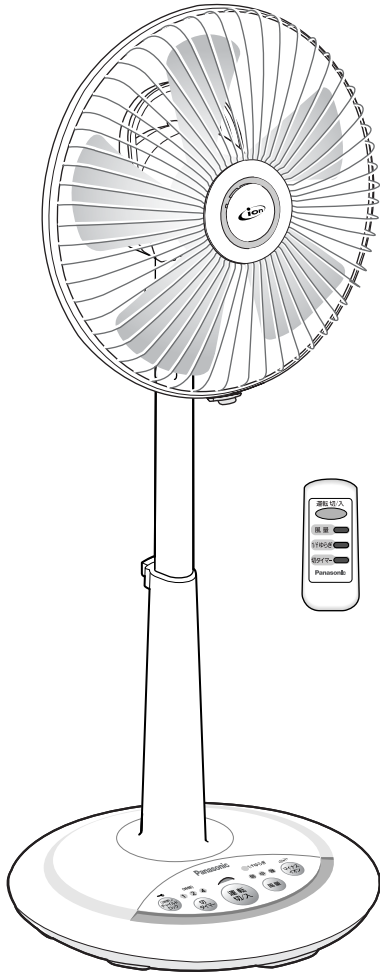


## 取扱説明書

### 扇風機

30センチ リビング扇

品番 **F-CD324P**



#### もくじ

ページ

#### ご使用まえに

安全上のご注意 .....	2
組み立てかた .....	6

#### 使いかた

各部のなまえと使いかた .....	8
・ リモコンの使いかた .....	8
・ 運転のしかた .....	9
・ 風向調節のしかた .....	11
・ 高さ調節のしかた .....	11

#### 必要なとき

お手入れのしかた .....	12
収納のしかた .....	13
保証とアフターサービス .....	14
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について .....	17
仕様 .....	18
サービスパーツ .....	18
保証書 .....	裏表紙

#### 保証書付き

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ・ 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ・ ご使用前に「安全上のご注意」(2～5ページ)を必ずお読みください。
- ・ お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。
- ・ 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



**警告**

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



**注意**

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、  
してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、  
必ず実行していただく「強制」内容です。



**警告**

■絶対に分解したり、修理  
・改造をしない

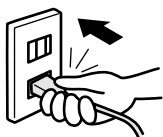


発火したり、異常動作  
して火災や感電・けが  
の原因になります。

分解禁止

- 修理は販売店へご相談ください。

■電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱  
による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセント  
は使用しないでください。

■水につけない、水をかけない



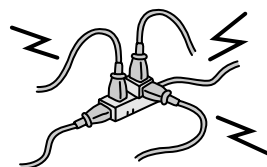
ショートして、火災・  
感電の原因になります。

水ぬれ禁止

■コンセントや配線器具の定格を  
超える使いかたや交流100V  
以外での使用はしない



禁止



たこ足配線などで定格を超えると、  
発熱による火災の原因になります。

- 扇風機の定格消費電力は仕様(裏表紙)  
を確認してください。

[40/47W(50/60Hz)]

**警告**

■羽根・ガードをつけずに  
運転しない



けがの原因になります。

禁止

■発熱器具の近くに置かない



樹脂部分が溶けて引火する原因になります。

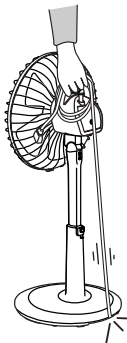
火気禁止

■持ち運び時、収納時に  
電源コードを引っ張らない



禁止

コードがショートや断線して火災や感電の原因になります。

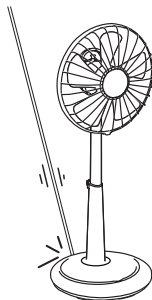


■電源コードを突っ張った  
状態で使用しない



禁止

コードがショートや断線して火災や感電の原因になります。



■異常時（こげ臭いなど）は運転  
を止めて電源プラグを抜く



発熱などで火災・感電の原因になります。

電源プラグを抜く

- お買い上げの販売店または、修理相談窓口にご相談ください。

■電源コード・電源プラグを  
破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない）



禁止



傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

■電源プラグをぬれた手で抜き差ししない



ぬれ手禁止



感電の原因になります。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

## 警告

### ■お手入れの際は、必ず電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

不意に作動してけがをしたり、感電の原因になります。

### ■電源プラグのほこりなどは定期的にとる



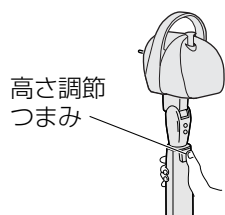
プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

### ■組み立て・収納時、羽根・ガードをつけずに高さ調節つまみをゆるめない



禁止

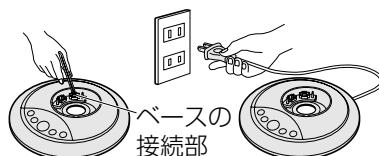


モーター部やポールが飛び出してけがの原因になります。

### ■組み立て時に電源プラグを入れない、ベースの接続部にさわらない



禁止



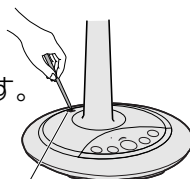
感電の原因になります。

### ■マイナスイオン発生部にピンや金属物などの異物を入れない



禁止

内部に触れ、感電やけがの原因になります。



マイナスイオン発生部

## ⚠ 注意

### ■ 次の場所で使わない

- ガスレンジなど炎の近く、引火性ガスのある所
- 雨や水のかかる所



禁 止

炎の立ち消え、引火・爆発やショートして、火災・感電の原因になります。

### ■ 風を長時間、からだにあてない



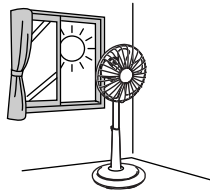
禁 止

健康を害することがあります。

### ■ 直射日光、雨風の当たる場所で使わない



禁 止



加熱などにより、火災・感電の原因になります。

### ■ 障害物の周囲や、不安定な場所で使わない



禁 止

転倒して、けがの原因になります。

### ■ ガードの中や可動部へ指などを入れない



接触禁止

けがの原因になります。

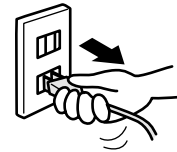
### ■ 次のような方がお使いになるときは、特に注意する

(乳幼児、お子さま、お年寄り、自分で温度調節ができないかた)



風を体に直接当てたままで、長時間で使用になると、体調をくずしたり、脱水症状をおこす原因になります。

### ■ 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、電源プラグを持って抜く



コードがショートや断線して、発火・感電の原因になります。

### お願い

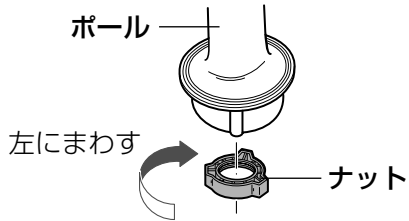
- 殺虫剤などをかけたり、油・薬品を使う場所で使用しない。(変質・破損の原因)
- 高温・多湿・ほこりの多い場所で使わない。(変質・破損の原因)
- 本体の受信部をかくさない。(リモコン操作ができません)
- リモコンに液状のものをかけない、リモコンを落とさない、踏まない。(故障の原因)
- 電源コードを収納する際は、電源コードが傷ついていないことを確認する。  
→ 傷んでいる場合は、使用を中止し、販売店にご相談ください。

# 組み立てかた

内容物のご確認は「収納のしかた (13ページ)」を参照してください。

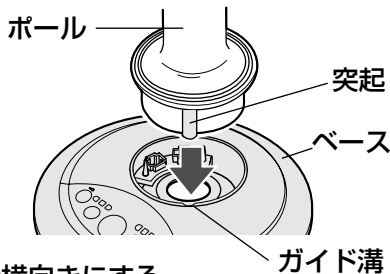
## ポールを取り付ける

①ポールの底のナットをはずす。



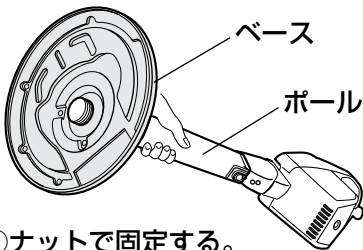
②両手でポールを持ち、ベースにはめ込む。

●ポールの突起をベースのガイド溝に合わせ、ゆっくりとはめ込む。



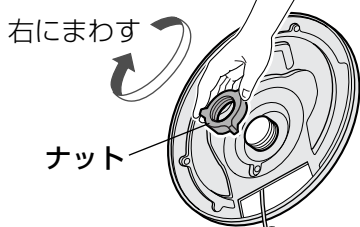
③横向きにする。

●ポールとベースの連結がはずれないように、ゆっくりと横向きにする。



④ナットで固定する。

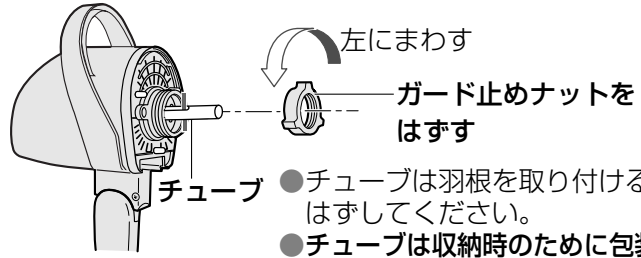
●使用中ゆるまないように、しっかり締め付ける。



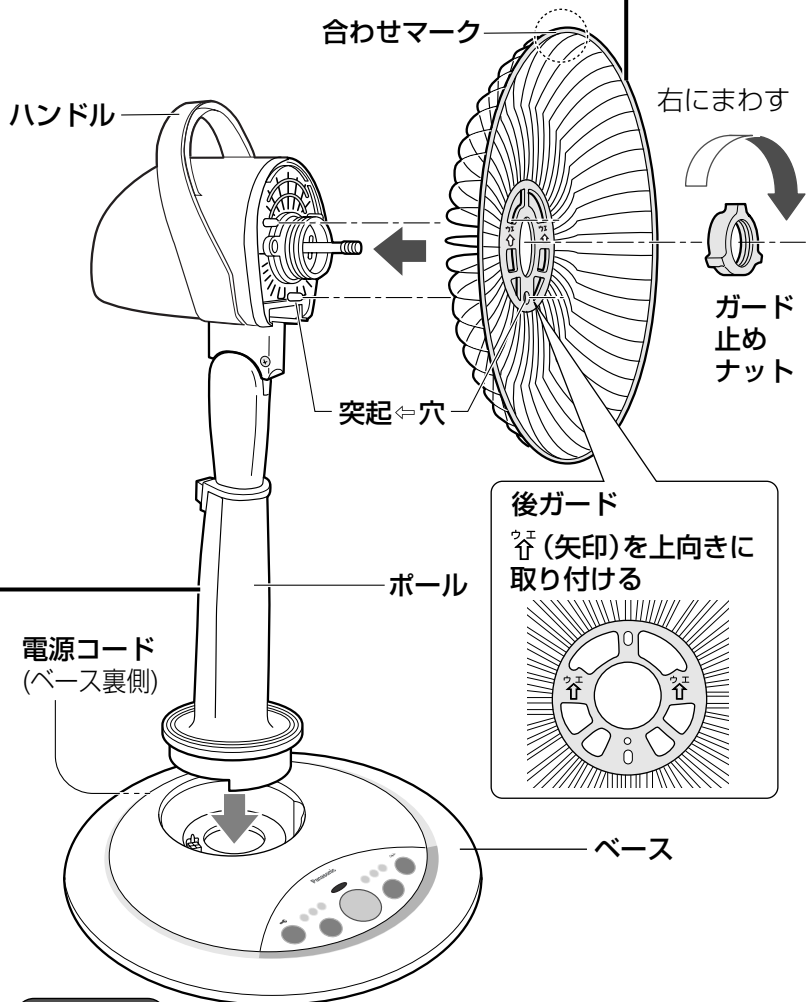
### 電源コードを取り出す

ベース裏側に収納されています。

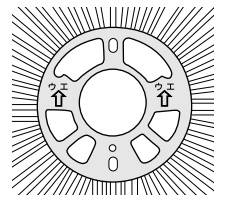
## 後ガードの取り付けまえに



- チューブは羽根を取り付けるまえにはずしてください。
- チューブは収納時のために包装ケース内に保管しておいてください。



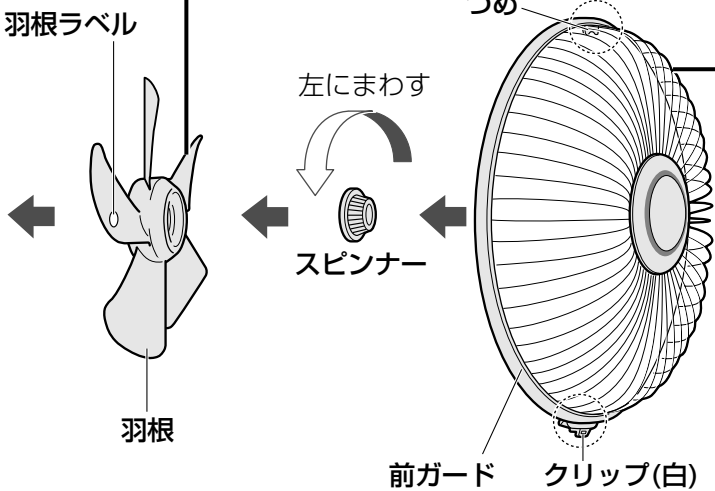
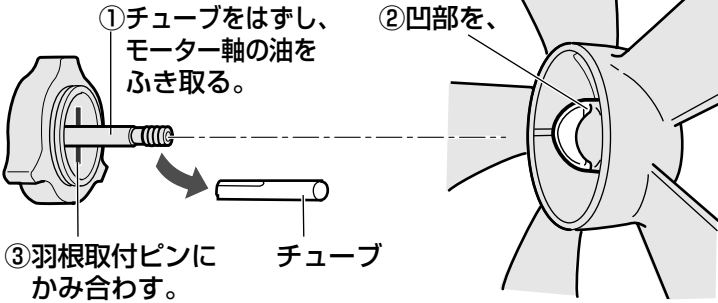
後ガード  
↑ (矢印) を上向きに取り付ける



### お願い

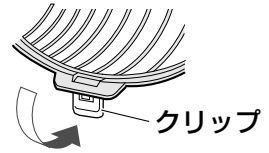
- ガード止めナットとスピナーは、使用中、はずれないようにしっかり締め付けてください。
- 羽根ラベルは、はがさないでください。(事故防止のために法で定められた表示です)
- 収納時のために包装ケースや内部の緩衝材、保護シートなどは、捨てないでください。(収納のしかた 13ページ)

### 羽根を取り付ける

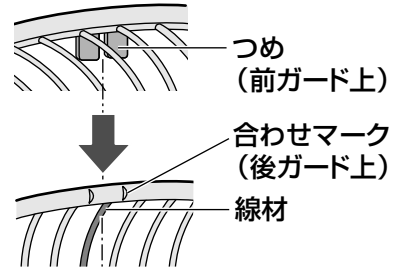


### 前ガードを取り付ける

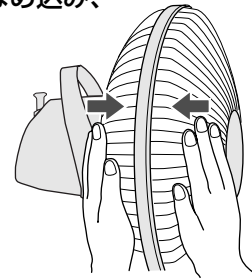
①前ガードのクリップを開く。



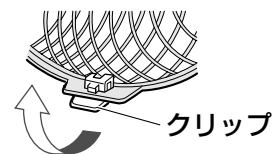
②前ガードのつめを合わせマーク(後ガード上)中央の線材に差し込む。



③両手で前後ガードの全周をはめ込み、



④クリップを閉じて、前ガードと後ガードを固定する。

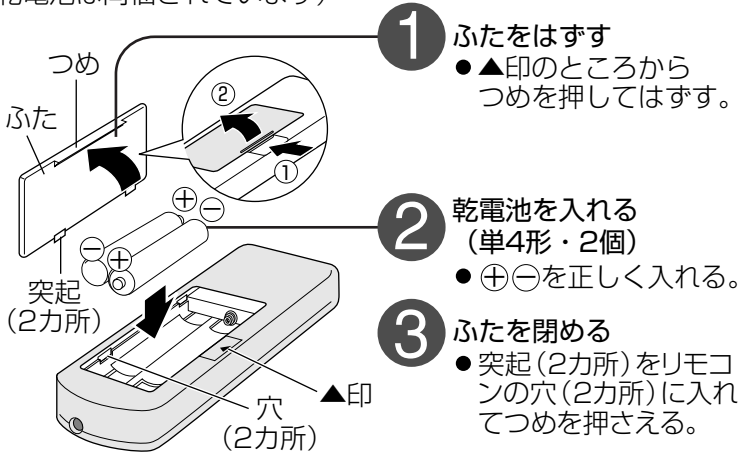


#### お願い

- 使用中、はずれないように前ガードの全周、クリップは確実にはめ込んでください。

### リモコンに乾電池を入れる

(乾電池は同梱されています)



- 乾電池の寿命は約1年(使用状況によっては変わります)。
- 交換は新しい同種のものを使う。
- 充電式電池(Ni-Cd)は使わない。
- 長時間使わないときは乾電池を取り出す。



# 各部のなまえと使いかた

前面

羽根

前ガード

リモコン

リモコン送信部

運転切/入  
ボタン  
切タイマー  
ボタン

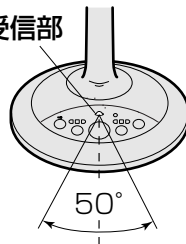
風量ボタン

1/f ゆらぎ  
ボタン

リモコンの使いかた

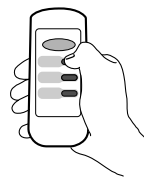
リモコンを受信部に向けて  
操作します。  
操作可能距離は約4.5m、  
左右に50度以内です。

受信部



お願い

- 操作しにくくなった場合は、乾電池を交換してください。
- 本体の受信部に、直射日光や照明器具の強い光が当たらないようにしてください。(リモコン操作しにくい場合があります)



クリップ

スライドパイプ

- 高さ調節ができます。(P.11ページ)

電源プラグ

- ベース(裏)に収納されています。(P.10ページ)

マイナスイオン発生部

- マイナスイオンは森林や滝など、自然界の憩いの場所に豊富に存在します。空気中でマイナスの電気を帯びた超微粒子をマイナスイオンといいます。

リモコン受信部

運転切/入ボタン

操作パネル

お知らせ

- ボタンを押すたびに「ピッ」音で運転の切り換えをお知らせします。




運転のしかた：最初に、電源プラグを差し込みます。


<b>運転を はじめる</b> (運転を終了する)	リモコン  <b>押す</b>	本体操作パネル  <b>押す</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 運転が開始します。</li> <li>● 押すたびに運転、停止が切り換わります。</li> <li>● 運転 切/入ボタンを押さないと、風量、切タイマー、マイナスイオン、1/fゆらぎの操作ができません。</li> </ul>
----------------------------------	--	---	---

<b>風量を 切り換えたい とき</b>	 <b>押す</b>	 <b>押す</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 押すたびに運転が切り換わります。</li> </ul> <p>(点灯) 弱 → 中 → 強</p> 
------------------------------	--	--	---

<b>切タイマーを 使いたいとき</b>	 <b>押す</b>	 <b>押す</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 押すたびにタイマー時間が切り換わります。</li> <li>● 時間の経過とともに、タイマーランプが切り換わり、残り時間の目安を表示します。</li> </ul> <p>(時間)</p> <p>(点灯) 1 → 2 → 4</p> 
--------------------------	--	--	---


**マイナスイオンを出したいとき**  
(本体操作パネルでしか操作できません)


(点灯) 



  
**押す**

- 押すとマイナスイオン発生部からマイナスイオンが出ます。(マイナスイオンランプが点灯)
- 止めるとき再度押す(消灯)

**1/f ゆらぎを解除したいとき**  
(リモコンでしか操作できません)

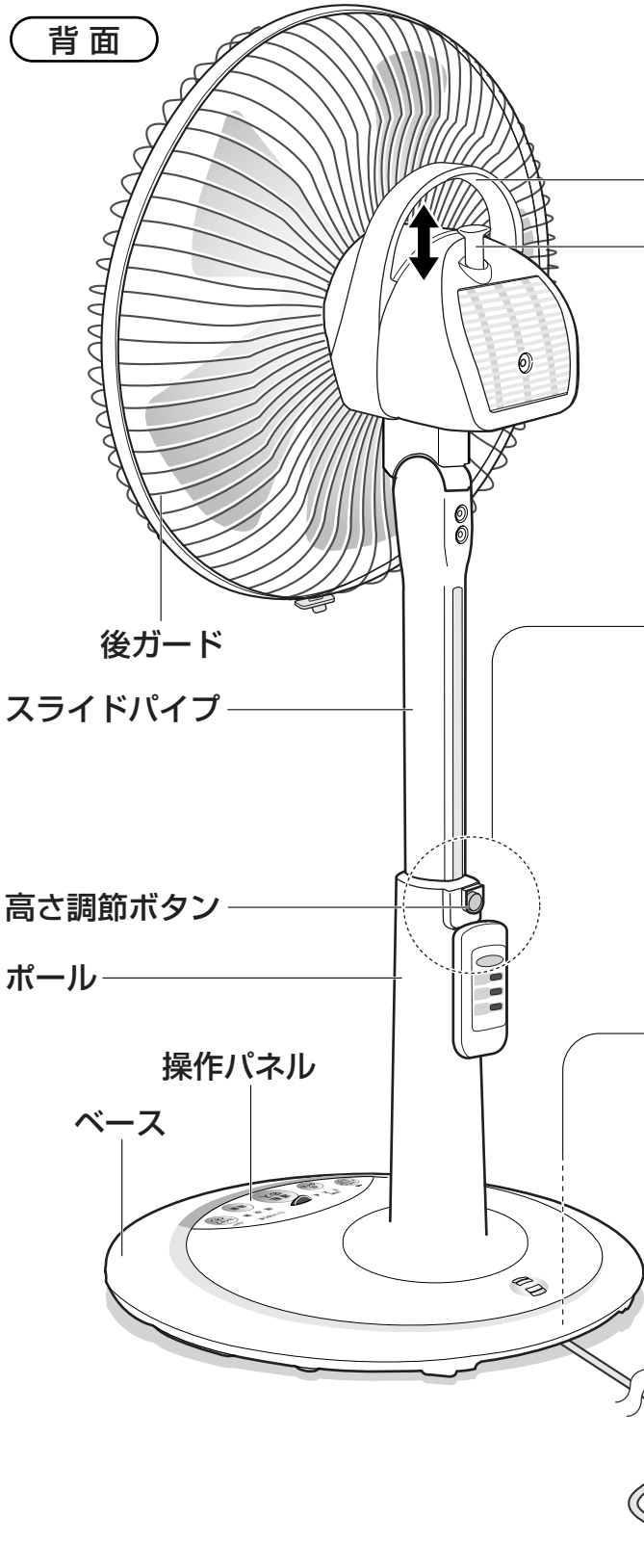
  
**押す**

- 1/f ゆらぎが解除されます。(消灯) 
- 設定したいとき再度押す(点灯)
- 1/f ゆらぎは風量にきめ細かな強弱の変化をつけ、より自然に近い、こちよい風です。

<b>チャイルドロック を使いたい とき</b> (本体操作パネル でのみ操作でき ます)	(点灯)   <b>押す</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 3秒間押して、操作をロックします。 (「ピッ」と鳴ってチャイルドロックランプが点灯)</li> <li>● <b>運転中にチャイルドロックすると、</b> チャイルドロックボタンと運転切/入ボタン以外は操作できません。 (それ以外のボタンを押すと注意音が鳴り、操作できないことをお知らせします)</li> <li>● <b>運転「切」時にチャイルドロックすると、</b> チャイルドロックボタン以外は操作できません。 (それ以外のボタンを押すと注意音が鳴り、操作できないことをお知らせします)</li> <li>● <b>チャイルドロックを解除するときは、</b> チャイルドロックボタンを3秒間押します。 (「ピーッ」と鳴ってチャイルドロックランプが消灯)</li> </ul>
--	--	---

# 各部のなまえと使いかた

## 背面

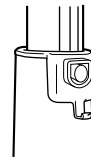


ハンドル

首振りつまみ

- 押すと首振りします。
- 引くと首振りが停止します。
- 首振角度は90°です。

リモコンホルダー



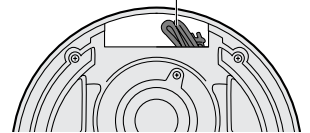
リモコン(裏面の穴)を  
引っ掛ける

電源コード収納ボックス(ベース裏)

【取り出しかた】

- 横にして  
電源コードを  
出します。

電源コード



【収納のしかた】

- 電源コードを8~10cmに束ねて収納。

お願い

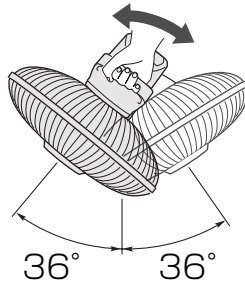
- 収納時、電源プラグは収納ボックスに  
確実に納めてください。  
(電源プラグの変形防止のため)
- 電源コードを収納する際は、電源コード  
が傷ついていないことを確認して下さい。  
→ 傷んでいる場合は使用を中止し、  
販売店にご相談ください。

電源コード

電源プラグ

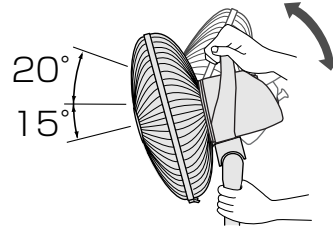
## 風向調節のしかた

### 【左右の風向調節】

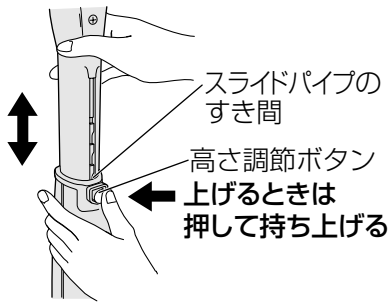


### 【上下の風向調節】

- 本体を支え、上下に動かします。



## 高さ調節のしかた



## ⚠ 注意

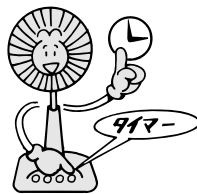
高さを調節するときは、スライドパイプのすき間などに指をはさまないように注意する



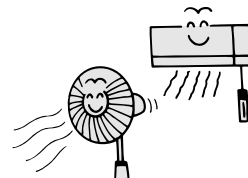
指をはさんでけがの原因になります。

## お知らせ

- 長期間使用しないときは、節電のため、運転「切」にし、電源プラグを抜いてください。  
(運転が「切」の状態でも約1Wの電力を消費しています)
- 運転「切」でも操作パネル周辺が約5℃熱くなりますが、故障ではありません。  
(制御回路に微電流が流れているため)



電気のムダ使いや、おやすみ時の冷えすぎ防止にタイマーをこまめに使いましょう。



冷房や暖房の効果を高めるためエアコンとの併用をおすすめします。

# お手入れのしかた

- ① 電源プラグを抜く。
- ② ガード(前、後)、羽根をはずす。
- ③ めるま湯か薄めた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布を固くしぼって汚れをふき取り、からぶきをする。

## 注意

台所用中性洗剤以外の洗剤は使わない



禁止



羽根が割れ、けがの原因になります。(樹脂部品の変質、変色の原因になります)

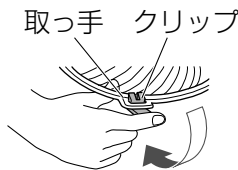
## お願い

- 運転停止後のお手入れは、モーター軸が熱くなっていますので、直接さわらないでください。
- ガードや羽根、スピナー以外は水洗いしないでください。
- 樹脂部品は傷つきやすいので、乾いた布で強くこすらないでください。
- 化学ぞうきんを使うときは、その注意書きに従ってください。

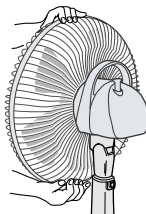
## 前ガードのはずしかた

(組み立てと逆の順序で取りはずす)

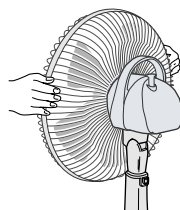
- ① クリップをはずし、



- ② 上側を支え、取っ手を引っばる。

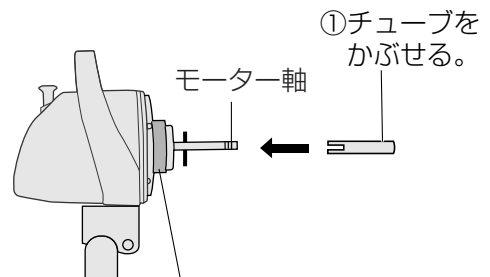


- ③ 両手で前ガードをはずす。



## モーター軸のお手入れ(収納するとき)

汚れを取り、ミシン油を塗る。



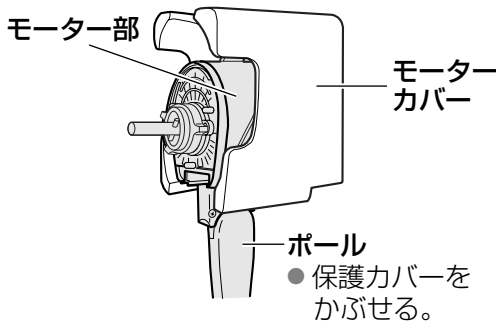
- ② ガード止めナットを取り付ける。

組み立てと逆の手順で取りはずし、収納する。

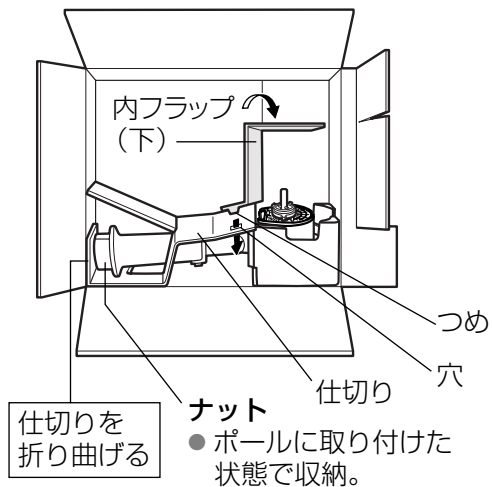
- 収納のまえに、電源コードを収納して(※10ページ)、モーター軸のお手入れをしてください(※12ページ)。

### 1 ポールを収納する

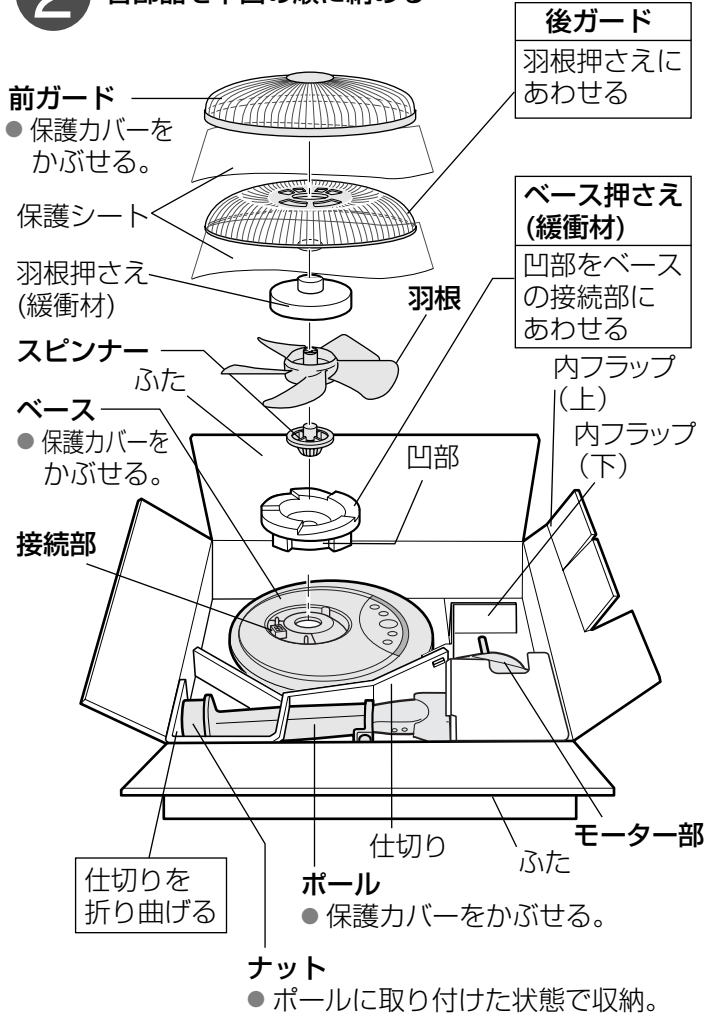
①モータ部にモーターカバーを取り付け、ケースに入れる



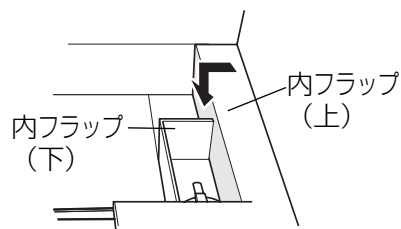
②仕切りをポールに取り付け、内フラップ(下)のつめを仕切りの穴に差し込む



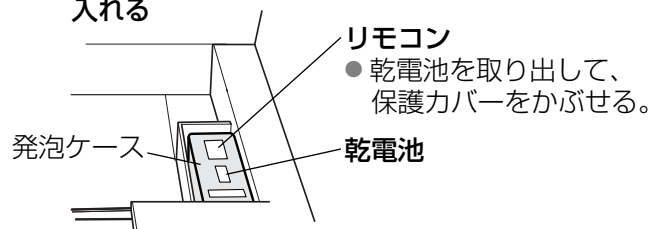
### 2 各部品を下図の順に納める



### 3 内フラップ(上)を直角に折り曲げ、内フラップ(下)に差し込む



### 4 発泡ケースに乾電池、リモコンを入れて梱包ケースに入れる



### 5 ふたを閉める

# 保証とアフターサービス

よくお読みください

## 修理・お取り扱い・お手入れ

などのご相談は…

### まず、お買い上げの販売店へ

お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

### 修理を依頼される時

- ・この取扱説明書の内容をご確認のあと、直らないときはまず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。
- 保証期間中は  
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
- 保証期間を過ぎているときは  
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。次の修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。
- 修理料金の仕組み  
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

**技術料** は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

**部品代** は、修理に使用した部品および補助材料代です。

**出張料** は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

## ■保証書（添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

（ただし、乾電池は消耗品ですので保証期間内）  
でも「有料」とさせていただきます。

## ■補修用性能部品の保有期間

当社は、この扇風機の補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ご連絡いただきたい内容

製 品 名	扇風機
品 番	F-CD324P
お 買 上 げ 日	年 月 日
故 障 の 状 況	できるだけ具体的に

### ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくための、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。  
<http://panasonic.co.jp/cs/>

### 修理に関するご相談

パナソニック 修理ご相談窓口


ナビダイヤル  
(全国共通番号)  **0570-087-087**

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/ひかり電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口にご連絡ください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

### 使いかた・お買い物などのご相談

パナソニック お客様ご相談センター

365日/受付9時～20時

電話 フリーダイヤル  **0120-878-365**

■携帯電話・PHSでのご利用は… パナは 365日 **06-6907-1187**

FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)



※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

## パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル (全国共通番号)  **0570-087-087**

- ・呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- ・携帯電話・PHS・IP/ひかり電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口にご連絡ください。

・地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口へ転送させていただく場合がございます。

北海道地区		近畿地区	
<b>札幌</b> 札幌市厚別区厚別南 2丁目17-7 ☎(011)894-1251	<b>帯広</b> 帯広市西20条北2丁目 23-3 ☎(0155)33-8477	<b>滋賀</b> 粟東市霊仙寺1丁目1-48 ☎(077)582-5021	<b>奈良</b> 大和郡山市筒井町 800番地 ☎(0743)59-2770
<b>旭川</b> 旭川市2条通16丁目 1166 ☎(0166)22-3011	<b>函館</b> 函館市西栢楼589番地241 (函館流通卸センター内) ☎(0138)48-6631	<b>京都</b> 京都市伏見区竹田中川原町 71-4 ☎(075)646-2123	<b>和歌山</b> 和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
<b>東北地区</b>		<b>大阪</b> 大阪市城東区関目2丁目 15-5 ☎(06)6359-6225	<b>兵庫</b> 神戸市須磨区弥栄台 3丁目13-4 ☎(078)796-3140
<b>青森</b> 青森市大字浜田字豊田 364 ☎(017)775-0326	<b>宮城</b> 仙台市宮城野区扇町 7-4-18 ☎(022)387-1117	<b>中国地区</b>	
<b>秋田</b> 秋田市外旭川字小谷地 3-1 ☎(018)868-7008	<b>山形</b> 山形市平清水1丁目1-75 ☎(023)641-8100	<b>鳥取</b> 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	<b>浜田</b> 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629
<b>岩手</b> 盛岡市厨川5丁目1-43 ☎(019)645-6130	<b>福島</b> 郡山市亀田1丁目51-15 ☎(024)991-9308	<b>米子</b> 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129	<b>岡山</b> 岡山市田中138-110 ☎(086)242-6236
<b>首都圏地区</b>		<b>松江</b> 松江市平成町182番地 14 ☎(0852)23-1128	<b>広島</b> 広島市西区南観音1丁目 13-5 ☎(082)295-5011
<b>栃木</b> 宇都宮市上戸祭3丁目 3-19 ☎(028)689-2555	<b>東京</b> 東京都世田谷区宮坂 2丁目26-17 ☎(03)5477-9700	<b>出雲</b> 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133	<b>山口</b> 山口市小郡下郷220-1 ☎(083)973-2720
<b>群馬</b> 前橋市箱田町325-1 ☎(027)254-2075	<b>山梨</b> 甲府市宝1丁目4-13 ☎(055)222-5822	<b>四国地区</b>	
<b>茨城</b> つくば市筑穂3丁目15-3 ☎(029)864-8756	<b>神奈川</b> 横浜市港南区日野5丁目 3-16 ☎(045)847-9720	<b>香川</b> 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-6388	<b>高知</b> 高知市仲田町2-16 ☎(088)834-3142
<b>埼玉</b> 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960	<b>新潟</b> 新潟市東区東明1丁目 8-14 ☎(025)286-0180	<b>徳島</b> 徳島市沖浜2丁目36 ☎(088)624-0253	<b>愛媛</b> 愛媛県伊予郡砥部町八倉 75-1 ☎(089)905-7544
<b>千葉</b> 千葉市中央区末広5丁目 9-5 ☎(043)208-6034	<b>中部地区</b>		<b>九州地区</b>
<b>石川</b> 金沢市玉鉾2丁目 266番地 ☎(076)280-6608	<b>愛知</b> 名古屋市長瀬区塩入町 8-10 ☎(052)819-0225	<b>福岡</b> 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036	<b>熊本</b> 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
<b>富山</b> 富山市根塚町1丁目1-4 ☎(076)424-2549	<b>岐阜</b> 岐阜市中鶯4丁目42 ☎(058)278-6720	<b>佐賀</b> 佐賀市鍋島町大字 八戸字上深町3044 ☎(0952)26-9151	<b>天草</b> 天草市港町18-11 ☎(0969)22-3125
<b>福井</b> 福井市問屋町2丁目14 ☎(0776)21-0622	<b>高山</b> 高山市花園町3丁目82 ☎(0577)33-0613	<b>長崎</b> 長崎市東町1919-1 ☎(095)830-1658	<b>鹿児島</b> 鹿児島市与次郎1丁目 5-33 ☎(099)250-5657
<b>長野</b> 松本市寿北7丁目3-11 ☎(0263)86-9209	<b>三重</b> 津市久居野村町字山神 421 ☎(059)254-5520	<b>大分</b> 大分市秋原4丁目8-35 ☎(097)556-3815	<b>大島</b> 奄美市名瀬朝仁町11-2 ☎(0997)53-5101
<b>静岡</b> 静岡市葵区千代田7丁目 7-5 ☎(054)287-9000	<b>沖縄地区</b>		
		<b>沖縄</b> 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207	

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。



# MEMO

---


# 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

扇風機

(本体への表示内容)

- 経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

【製造年】本体に西暦4桁で表示してあります。

	<p>【設計上の標準使用期間】12年 設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。</p>
---	--

(設計上の標準使用期間とは)

- 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また偶発的な故障を保証するものではありません。

■標準的な使用条件 日本工業規格JISC9921-1及び(社)日本電機工業会自主基準HD-116-3による

大項目	中項目		小項目	備考
環境条件	電圧		単相100V又は 単相200V	機器の定格電圧による
	周波数		50Hz/60Hz	
	温度		30℃	
	湿度		65%	
	設置条件		標準設置	
負荷条件			定格負荷 (風速)	取扱説明書による
想定時間等	扇風機 (含む壁掛け扇、 天井旋回扇)	1日あたりの使用時間	8 (h/日)	
		1日使用回数	5 (回/日)	
		1年間の使用日数	110 (日/年)	
		スイッチ操作回数	550 (回/年)	
		首振運転の割合	100 (%)	
	天井扇	1日あたりの使用時間	10 (h/日)	
		1日使用回数	5 (回/日)	
		1年間の使用日数	180 (日/年)	
		スイッチ操作回数	900 (回/年)	
		首振運転の割合	対象外	

※環境条件の湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。

- 「経年劣化とは」  
長期間にわたる使用や放置にともない生じる劣化をいいます。

※上記の「長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示」は、電気用品安全法の改正に基づき、2009年4月以降生産の製品に記載しています。

# 仕様

●風量が「強」のときの値です。

品番	電圧 (V)	周波数 (Hz)	消費電力 (W)	回転数 (r/min)	風速 (m/sec)	風量 (m³/h)	首振り角度 (度)	電源コード (m)	質量 (kg)	外形寸法 (mm)
F-CD324P	交流 100	50	40	1090	3.2	2520	0	1.9	3.7	高さ 655~852 幅 376 奥行 340
		60	47	1120	3.3	2580	または 90			

●運転切/入ボタンで運転「切」のときの消費電力は約1Wです。

●マイナスイオン発生方法：放電式

●マイナスイオン量について

- ・マイナスイオン量：約3000個/cm³
- ・当社試験室(約6畳)、室温27℃、相対湿度60%にて、マイナスイオン運転で本体正面から1mでの測定値です。(計測器：KOBENENPA製イオンテスター：KST-900)
- ・マイナスイオン量は、使用環境(室温、湿度、空気の汚れなど)により異なります。
- ・マイナスイオン量は、使い始めてから数日後の数値です。

# サービスパーツ

部品品名	羽根	スピナー	リモコン
部品品番	FFE2340218	FFE150B032	FFE2810204
希望小売価格	2,415円 (税抜2,300円)	420円 (税抜400円)	2,100円 (税抜2,000円)

※希望小売価格は  
2009年3月現在です。

サービスパーツは、販売店で買い求めいただけます。



パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でも買い求めいただけます。

<http://club.panasonic.jp/mall/sense/>

## 愛情点検

長年ご使用の扇風機の点検を!



このような  
症状はあり  
ませんか

- 電源を入れても運転しないときがある
- 回転が遅い、または回転が不規則
- こげくさい臭いがする
- モーター部が異常に熱い

このような症状のときは、  
事故防止のため、使用を  
中止し、必ず販売店に点  
検をご相談ください。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

お買い上げ日	年 月 日	品 番	F-CD324P
販売店名		電話 ( )	-
お客様 ご相談窓口		電話 ( )	-

パナソニック株式会社  
パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番

© Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2009